

地物の男性性・女性性の計量化 に関する二、三の考察

京都大学工学部 正員 佐佐木 綱

京都大学工学部 正員 西井 和夫

○京都大学大学院 学生員 井上 亮

京都大学工学部 学生員 堀田 治

1. はじめに 本研究は、都市・地域空間の構成要因のイメージをその男性性・女性性の側面から計量的に把握しようとするものである。これは、都市の性格の尺度として男性性・女性性を考え、地域計画における風土分析の一つとして位置づけられよう。今回は、北海道、関東、九州、沖縄の4地域で行った地物の名詞の性感覚に関する調査結果について報告する。

2. 調査の概要

本調査は、計画における地物の名詞についてその男性性・女性性の度合を問うもので、被験者はその名詞が非常に男性的と感じた場合+3、逆に非常に女性的と感じた場合-3とし、-3から+3までの7ランクのいずれかを記入する。調査対象名詞は、普通名詞が天文・自然物・地形に関するもの81個、都市・交通施設116個、色・デザイン24個であり、その他に都市名が8個の合計229個である。被験者は北海道、関東、九州、沖縄の各地域でそれぞれ50人ずつであり、できるだけ男女比率が等しくなるように選んでいる。

表-1 京都データ(182)による名詞の性感覚の分類結果(京都に関する固有名詞を除く)

No	分布形	性感覚	特徴	名詞	個数
1	対称型	強男性	-3, +3にピーク	太陽(+1.18) 大河(+0.42) 海(-0.18) 大地(-0.28)	5
2	矩形型	不定性	ピークなし	滝(+1.53) 砂漠(+1.14) インターチェンジ(+0.81) 環状道路(+0.72) 商店街(-0.58) 市場(-0.85)	14
3	0凸型	中性	0が突出	火葬場(+0.23) 学校(-0.15) 墓地(-0.18)	5
4	0凹型	弱男性	0が極端に小	谷(+0.37) ケーブルカー(+0.32) 坂道(+0.24) 林(+0.01) 森(-0.05) 木(-0.07) 緑色(-0.20) 牧場(-0.36) 札幌(+0.28)	17
5	男女同立型	中間性	+にも-にも山	火(+1.31) 山(+1.30) ゴルフ場(+1.21) 山道(+0.89)	4
6	正規分布・指数分布	強男性	+3に大ピーク	ロケット(+2.80) 雷(+2.51) 津波(+2.48) 火山(+2.40) 地震(+2.25) 台風(+2.17)	6
7	指数分布	強男性	+3にピーク	岩山(+2.44) 崖(+2.22) 工場地帯(+2.22) 警察署(+2.21) 峠(+2.17) 高速道路(+2.14) 自動車専用道(+2.10) 東京(+1.77)	18
8	もしくはその中間型	中男性	+2にピーク	滝(+1.83) 高梁道(+1.80) バイパス(+1.55) 夏(+1.52) 山脈(+1.48) 運動競技場(+1.42) 海峡(+1.40) 大阪(+1.51) 福岡(+1.08)	24
9		弱男性	+1にピーク	角柱(+1.48) 車道(+1.37) 動物(+1.31) 汽車(+1.22) 地下鉄(+1.11) おもて通り(+0.88) 堤防(+0.85) 名古屋(+1.10)	31
10		中性	0にピーク	空(+0.58) 天(+0.39) 駅舎(+0.18) ホテル(+0.14) 郵便局(+0.12) 雲(+0.08) 記念碑(+0.01) 神社(-0.01) 富士山(-0.18)	29
11		弱女性	-1にピーク	街路樹(-1.51) 児童公園(-1.32) 美術館(-1.30) 車(-1.25) 歩道(-1.15) 平野(-1.11) 盆地(-1.10) 住宅街(-1.08) 水田(-1.01) 緑地(-1.01) 裏通り(-0.85) 奈良(-1.14) 神戸(-0.48)	47
12		中女性	-2にピーク-3小	植物園(-1.83) 公園(-1.58) 庭園(-1.27) 丘(-1.27) 隣(-0.84) 星(-0.80) 川(-0.74) 土(-0.88) 釜木道(-0.83) 船(-0.38)	12
13		強女性	-2にピーク-3大	車(-1.81) 小川(-1.75) 湖(-1.85) 緑地(-1.82) 橋(+1.50) 草原(-1.50) 緑道(-1.48) スーパーマーケット(-1.48) 秋(-1.41)	15
14		強女性	-3よりピーク	花(-2.38) 泉(-2.11) 月(-1.80) 本京都(-2.08)	4

表-2 全国データ(200)による名詞の性感覚の分類結果

No	分布形	性感覚	特徴	名詞	個数
1	対称型	強男性	-3, +3にピーク	太陽(+1.18) 大河(+0.78) 大地(+0.05) 海(-0.07)	4
2	矩形型	不定性	ピークなし	宇宙(+0.82) 谷(+0.40) 夏(+0.32) 神戸(+0.38) 摩多(+1.80) 自動車専用道(+1.44) 歓楽街(+0.80) 東京(+0.87) 星(-0.88)	18
3	0凸型	中性	0が突出	空(+0.81) 火葬場(+0.20) 墓地(-0.04) 学校(-0.02)	8
4	0凹型	弱男性	0が極端に小	波(+0.54) 渡瀬(+0.25) 牧場(-0.05)	3
5	男女同立型	中間性	+にも-にも山		0
6	正規分布・指数分布	強男性	+3に大ピーク	ロケット(+2.22) 火山(+2.21) 雷(+2.08)	3
7	指数分布	強男性	+3にピーク	岩山(+2.12) 地震(+1.88) 警察署(+1.88) 台風(+1.88) ビジネス街(+1.85) 崖(+1.74) 高速道路(+1.88) 潜水艇(+1.85)	13
8	もしくはその中間型	中男性	+2にピーク	工場地帯(+1.74) 山(+1.73) 鉄橋(+1.71) タワー(+1.87) 急峻(+1.88) 高層ビル(+1.84) 山脈(+1.48) 大阪(+1.51)	13
9		弱男性	+1にピーク	幹線道路(+1.30) 体育館(+1.11) 山道(+0.80) 風(+0.88) 高梁道(+0.85) 福岡(+0.82) バイパス(+0.81) 名古屋(+0.85)	23
10		中性	0にピーク	下水処理場(+0.55) 環状道路(+0.52) 峠(+0.50) 古墳(+0.50) 裏通り(+0.32) 林(+0.28) 寺院(+0.22) 裏通り(-0.15) 老人ホーム(-0.40) 病院(-0.47) 水田(-0.47) 富士山(-0.48) 劇場(-0.52) 地下街(-0.58) 札幌(-0.01)	78
11		弱女性	-1にピーク	農耕地(-0.87) 水(-0.73) 平野(-0.75) 商店街(-0.78) 団地(-0.81) 児童公園(-0.82) 住宅街(-0.84) 美術館(-1.18) 公園(-1.19) 秋(-1.21) 植物(-1.22) 小川(-1.42) 奈良(-1.30)	12
12		中女性	-2にピーク-3小	噴水(-1.17) 草原(-1.25)	2
13		強女性	-2にピーク-3大	デパート(-1.48) スーパーマーケット(-1.58) 春(-1.58)	4
14		強女性	-3よりピーク	月(-1.84) 泉(-1.87) 本京都(-2.06) 花(-2.15) 本京都(-2.06)	4

Tsuna SASAKI, Kazuo NISHII, Akira INOUE, Osamu HORITA

3. 京都調査データとの比較

まず、4地域のすべてのデータ(200人)により、対象名詞をその性感覚の差異から分類を行った。その結果、先に京都で行った調査結果と比較して、全体的にやや中性化傾向がみられるものの、それ以外は大きな違いがないことがわかった。(表-1、表-2参照)

4. 性感覚の地域的差異

北海道、関東、九州、沖縄の4地域に対し、地物の性感覚に地域的な差異があるかどうかを調べるため、2地域間ごとに平均値の差の検定を行った。なお、補完的な意味で、平均値の差の検定では有意な差が認められなかった名詞についてもその度数分布や平均値により有意差の検討を行った。その結果、平均値の差の検定(有意水準1%)によって有意な差

があるとされたものが34個あり、また補完的な分析によって、さらに有意な差が認められた名詞を含

めれば、結局57個の名詞が性感覚に地域的差異があることがわかった。(表-3参照)

2地域間で性感覚に差異がある名詞の数は、図-1に示すように北海道・沖縄間の27個が最も多く、逆に最も少ないのは関東・九州間の7個である。これより、関東と九州は男性性・女性性イメージに関して比較的類似した傾向をもち、北海道、沖縄はちょうど対称的に位置し、関東、九州と比較しても異なったイメージをもつ傾向にあるといえる。そして、これらの地域的な差異のタイプを分類してみると、①4地域で系統的な差のあるもの、②1地域だけが特異なもの、③2地域ごとのペアで類似しているもの、④①～③のどれにも属さないもの、の4つからなることがわかる。なお、表中*印の名詞については、4地域の平均値を図-2に示す。また、男性性・女性性イメージの構成因子の抽出などの他の分析結果については、講演時に発表する。

(参考文献) 佐佐木・西井・井上：計画における地物の男性性・女性性の計量化に関する考察，土木計画学研究・講演集 No.8 pp227-233 (1986)

表-3 性感覚に関する地域比較で有意な差がある名詞の分類

4地域で系統的な差のある名詞	1地域特異型				ペア型	左記以外
	北海道	関東	九州	沖縄		
太陽*、海王星、神社、鎮守の杜、寺院	丘、中之島、役所、郵便局、城、駅前広場、バイク、山脈、谷、秋、デパート、古墳、大塚	モール、大柯、宇宙、広場	街路、電車、新交通システム	林、砂漠、溪流、旅館、市場、トンネル、舗装道、船、海峡、滝、山道	雲山* (北海道・沖縄-関東・九州) 神戸 (北海道・沖縄-関東・九州) 山 (北海道・沖縄-関東・九州)	牧場、病院、田舎道、モノレール、潜水艦、紫色、銀色、直線、名古屋、社説、台地、遷移、イバズ、庭園

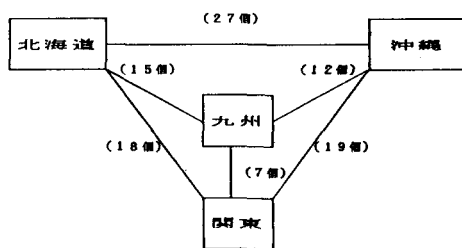


図-1 各地域間ごとの有意な差のある名詞数

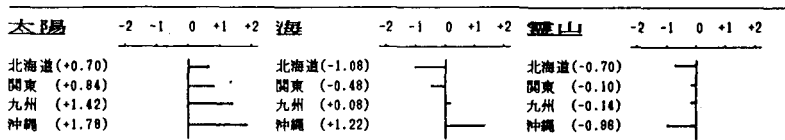


図-2 代表的な名詞の4地域の平均値